

# 1. 評価結果概要表

作成日 平成20年3月28日

## 【評価実施概要】

事業所番号	4571700444		
法人名	NPO法人いちいがしの里		
事業所名	グループホームオリーブ		
所在地	宮崎県都城市山之口町花木2152-3 (電話) 0986-57-2411		
評価機関名	社会福祉法人宮崎県社会福祉協議会		
所在地	宮崎県宮崎市原町2番22号		
訪問調査日	平成20年2月20日	評価確定日	平成20年3月28日

## 【情報提供票より】(平成20年1月26日事業所記入)

### (1) 組織概要

開設年月日	昭和・平成17年12月27日		
ユニット数	2 ユニット	利用定員数計	18 人
職員数	16 人	常勤10人, 非常勤6人, 常勤換算6.9人	

### (2) 建物概要

建物構造	木造	造り
	2階建ての	~1階部分

### (3) 利用料金等(介護保険自己負担分を除く)

家賃(平均月額)	21,000 円	その他の経費(月額)	実費 円	
敷金	有(円)	無		
保証金の有無(入居一時金含む)	有(円)	有りの場合償却の有無	有 / 無	
食材料費	朝食	200 円	昼食	400 円
	夕食	500 円	おやつ	円
	または1日当たり 円			

### (4) 利用者の概要(平成20年1月26日現在)

利用者人数	18名	男性	2名	女性	16名
要介護1	6	要介護2		6	
要介護3	3	要介護4		3	
要介護5	0	要支援2		0	
年齢	平均 81.9歳	最低	64歳	最高	93歳

### (5) 協力医療機関

協力医療機関名	志々目医院
---------	-------

## 【外部評価で確認されたこの事業所の特徴】

定期的なホーム便りや利用者の状況報告便りは充実しており、ホームの行事や職員会議の内容、医療機関との会議内容など細かく報告がされている。また、ホームの姿勢や今後に向けての取り組む姿勢が分かりやすく書かれてある。ホームを運営していくために必要な関係機関との協力もよく、意見交換会や内部研修につなげたりと意欲的である。職員も今の現状に満足せず、現段階の改善点や個々の目標や希望を持っており、前向きな意見が活発に出され意識の高さがうかがえた。

## 【重点項目への取組状況】

重点項目①	前回評価での主な改善課題とその後の取組、改善状況(関連項目:外部4)
	前回の外部評価の結果を受け、毎月の職員全体会などで改善に向け話し合いがなされている。前回改善が求められた鍵の件は、職員の意識改革や鍵を掛けないですむ取り組みがなされ努力している。また、緊急時の対応は医療関係者からの実地訓練や研修がなされ改善に向け努力している。
重点項目②	今回の自己評価に対する取り組み状況(関連項目:外部4)
	今回の自己評価は、代表者、管理者、職員で取り組んでいる。全職員での参加ではなかったが、今後定期的な勉強会で自己評価の内容や職員に求められていることの確認を行い、職員の質の向上に向けていく予定である。
重点項目③	運営推進会議の主な討議内容及びそれを活かした取り組み(関連項目:外部4, 5, 6)
	運営推進会議では、利用者の状況、職員の配置、ホームの行事や今後の行事予定、ホームが改善に向けて取り組んでいる内容を報告している。会議の内容は、家族や役場、社協、推進委員等に配布されるオリーブ便りにも掲載されている。今後は現在協力をいただいている推進委員に加え、さまざまな職種や地区の役員の方に協力を依頼し、地域交流の拡大につなげたいと望んでいる。役場職員が職員全体会議に参加し講演を行ったりするなど、良い関係作りもできている。
重点項目④	家族の意見、苦情、不安への対応方法・運営への反映(関連項目:外部7, 8)
	ホーム便りは2か月に1回、利用者の様子を知らせる便りは毎月送付している。ホーム便りの内容も充実しており、行事報告や職員全体会で検討した内容、市町村からの監査指摘事項に向けての取り組みなど掲載されており、ホームの現状や今後に向けての取り組む姿勢がうかがえた。月に2回程度派遣される介護相談員の協力を得ながら利用者及び家族の意見の反映につなげている。今後、家族会の開催にも取り組みたいとの意見が得られた。
重点項目⑤	日常生活における地域との連携(関連項目:外部3)
	地区のボランティアや中学生との交流、地区のお祭りの参加など交流の機会を作っている。自治会にも事業所側から自治会加入の手続きを行い、地域との関わりを深くしたいと望んでいる。また、今配布しているオリーブ便りの活用や地区の行事への参加など取り組んでいく予定である。